

学校だより

花と読書と一輪車の学校

『困難に直面しても挑戦し続ける子どもたち』になってほしい！！

校長 花峯 哲則

令和5年も残すところあとわずかとなりました。本年度も、保護者の皆様や校区の皆様方に支えられながら、職員一同一丸となって日々の教育活動等の充実に取り組んで参りました。

日頃から本校の教育活動等への御理解と御協力に心から深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

ところで、以前『平成の三四郎』と呼ばれ、バルセロナオリンピック柔道競技で金メダルを獲得した柔道家の古賀俊彦氏（令和3年3月死去）の講演を聞く機会がありました。

古賀氏は、生前、神奈川県川崎市を拠点に柔道の町道場である『古賀塾』を構え、後身の指導に当たっておられました。

その中で、古賀氏が『天才とは 努力とは』という内容のお話をされました。スポーツや文化面で天才と言われる人は、たくさんいます。

しかし、古賀氏は「天才とは、天が与えた才能のことである。自分では気づいていないし、どんな才能があるのかもわからないが、人は誰でもそれぞれに優れた才能を持っている。」と言われました。「そして、その才能は、挑戦し続けなければ開花しない。努力し続けなければ開花しない。」とも言われました。

「人間誰もこんな人になりたい。こんな仕事に就きたいという理想や夢があります。それらを実現するためのチャンスは、努力し続けた人にしか与えられない。そして、その努力もやらされる努力ではなく、望む努力でなければならない。」とも言われました。

努力とは、継続することであると思います。それぞれに、今頑張っていることがあると思います。または、これからやりたいと思っていることがあるかもしれません。まずは、継続して挑戦し取り組んでいくことです。人間そうすれば、そのことが好きになっていきます。すると、ますますより良いものを目指して、向上しようとして続けていこうとします。そのことが、努力として積み重なっていくのです。まさに『継続は力なり』です。

塚脇小校区の大切な「宝」でもある子どもたちには、自分自身で決めたことはこつこつと取り組み『困難に直面しても挑戦し続ける子どもたち』になってほしいと心から強く願っています。

以下は、古賀塾町道場での5訓を紹介します。私たちの日頃の生活の中でも、大変通じるものがあると思います。ぜひ、実践してみたいかがでしょうか。

- 一つ『はい』という素直な心
- 一つ『私がしましょう』という奉仕の心
- 一つ『おかげさまで』という謙虚な心
- 一つ『ありがとう』という感謝の心
- 一つ『すみません』という反省の心

※ シンプルですが、言葉が深く、味があります。生き方や子育ての参考にしてみてください。

さて、今の学年も残りあと3か月です。4月には、それぞれ次の学年や中学校に進級、進学します。残りの限られた時間を締めくくりと次の準備期間ととらえて、充実した日々を過ごしてほしいと願っています。

年の終わりに、令和5年をどのように過ごしてきたのか思い出し、これから訪れるであろう様々な未体験に備えてほしいと考えています。

霧島市音楽のつどい

11月8日(水)にみやまコンセールで開催された霧島市音楽のつどいに参加しました。本校は小規模校のため、3年に一度の参加となります。今回は、児童だけでなく職員も参加して合奏をしました。



トップバッターでの演奏でしたので、緊張しましたが、練習の成果を発揮することができたと思います。大きなステージに立ち、多くの方々の前で発表できたことは、子どもたちの自信にもつながりました。

学習発表会



11月11日(土)に学習発表会を開催しました。

学年ごとの発表では、それぞれにこれまでの学習の成果や自分の得意なことを生かした発表をしました。1・2年生は、図工の時間に作った作品の紹介をしたり、九九や足し算、歴史クイズなど自分の得意なことを生かした発表をしました。そして、運動会のときによりもさらに上達した一輪車を披露しました。4年生は、社会科見学のときに学んだことや得意なけん玉についてのクイズをした後、一輪車に乗ってけん玉をするという得意なことの組合せ技も見せてくれました。5・6年生は、国語の時間に学んだ詩の暗唱をしたり、総合的な学習の時間にまとめたことを発表したり、得意なダンスやピアノを披露したり、3人で風車などの一輪車の技を披露したりしてくれました。



休息の時間には、1・2年生が生活科の時間に準備したお店屋さんも開店し、家族や地域の方々、他の学年の子どもたちで賑わいました。

最後は、5・6年生による英語での「終わりの言葉」で終了しました。

家族や地域の方々の温かい拍手をたくさんいただき、頑張った喜びを感じた子どもたちでした。

いよいよそば打ち体験活動

塚脇を灯し続ける会のみなさんが中心となり、種まきから始めたそばに関する様々な体験。これまでに収穫、脱穀などが終わりました。児童数の減少にともない、昨年度よりも栽培する量が少なくなっていますが、子どもたちはとてもよい経験をしています。

今後、選別やそば打ち体験活動と続いていきます。そば打ち体験活動は、1月20日(土)を予定しています。地域の方々もぜひお越しください。

1月の主な行事予定

日	曜日	行事
5	金	第4回塚脇を灯し続ける会
9	火	3学期始業式
13	土	土曜授業日
16	火	鹿児島学習定着度調査 5年～17日
20	土	そば打ち体験活動
22	月	親子読書の日
23	火	特認校一日体験入学～24日
24	水	しろやま号来校 10:20～11:00
25	木	ESG確認パッケージ(6年)